令和元年度墨田区在宅介護実態調査実施概要

1.調査の目的

本調査は、「墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画」(仮称)の策定にあたり、 要介護者の方の在宅生活の継続や介護者の方の就労継続に有効なサービスのあり方を検討すること を目的とする。

2.調査内容

本調査は、厚生労働省が提示した「在宅介護実態調査実施のための手引き」を参考に、実施する。 区内の在宅で生活している要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に 伴う認定調査を受けた方を対象に、厚生労働省の示す調査項目を基本として実施する。

(1)調査対象者数

1,200人

(2)抽出方法

「認定ソフト2019」からの出力データを用いて抽出する。

(3)調査方法

郵送での送付・回答とする。回収が必要サンプル数の600件に満たない場合は、追加で認定調査員による聞き取り調査を行う。

(4)調査時期(予定)

令和元年 12 月 5 日 ~ 12 月 20 日

(5)調査項目

厚生労働省項目

(19問(オプション項目含む))

世帯類型について

介護保険以外の支援・サービスの利用状況について

施設等への入居・入所の希望について 家族等の介護の有無について

介護者の就労制約の可否に係る意識につい で

介護者が不安に感じている介護について

区独自調査項目 (9問)

終末期のケアについて

介護保険サービスと介護保険料について 施設等への入居・入所の希望について 外国人による介護について

介護負担の軽減のために利用するサービ スについて

(6)調査後の予定

調査実施後、厚生労働省から提供される自動集計・分析ソフトを用い、認定データと関連付けた 分析等を行う。介護保険事業運営協議会等にも情報提供し、計画改定作業の基礎資料とする。